

# まちの話 だい

## 1月9日 | 野球しようぜ! グラブ届く

米大リーグ・ロサンゼルス・ドジャースの<sup>おおたにしゅうへい</sup>大谷翔平選手から寄付された野球グラブが、市内全小学校に届きました。

贈られたグラブは各校3つずつ(右投げ用2つ、左投げ用1つ)。島田第四小学校では、新学期を迎える会で、校長から代表児童へ手渡されました。受け取った児童は「大谷選手のようにメジャーリーグで活躍できるように頑張ります」と話しました。



## 1月6日 | 新春に願う茶業の繁栄

島田市茶手揉保存会が大井神社で、一年の茶業の繁栄を祈願する新年初揉み式を行いました。参加したのは、同会に所属する島田・金谷・川根支部の会員33人。支部によって流派の異なる手揉み技術は、会員それぞれの研さんによって次世代へと受け継がれています。冬晴れの空の下、会場で温かい手揉み茶が来場者に振る舞われると、境内は緑茶の香りに包まれました。

## 1月14日 | 地域の伝統どんど焼き

神座小学校のPTAによる、新年恒例の「どんど焼き」が行われました。

住民たちが飾り終えた門松やしめ縄などの正月飾りを焚き上げるどんど焼きは、40年前から続く地域の伝統行事です。子どもたちは、その炎で餅やイモを竹竿に吊るして焼いて食べたり、保護者が作ったおしるこを食べたりしました。約150人が訪れ、4年ぶりのどんど焼きを楽しみました。

